

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	34° 5' 12"		
				経度	134° 27' 49"		
新栄橋 (フリガナ) シンエイバシ	町道桜間47号線	名西郡石井町高川原字桜間					
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)	
石井町	2016.9.14	河川	有	一般道	-	無	

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

点検者 (株)環境防災				点検責任者 梯 義文		
点検時に記録				措置後に記録		
部材名	判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等が分かるように記載)	措置後の判定区分	変状の種類	措置及び判定実施年月日
上部構造	主桁	II	ひびわれ、遊離石灰、剥離 写真1~3、主桁01,03			
	横桁	I				
	床版	I				
下部構造	II	ひびわれ	写真4,5、下部工01			
支承部	I					
その他	II	ひびわれ、欠損	写真6~8、地覆、排水管			

道路橋毎の健全性の診断(判定区分 I~IV)

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分) II	(所見等) 主桁に打継目からの遊離石灰、部分的な剥離、PC定着部にひびわれが見られる。下部構造にひびわれが見られる。	(再判定区分)	(再判定実施年月日)

全景写真(起点側、終点側を記載すること)





架設年次	橋長	幅員	起点		終点
2010年	60m	5.0m			

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載の

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

<p>上部構造(主桁01)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真1</p> 	<p>上部構造(主桁03)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真2</p> 
<p>上部構造(主桁03)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真3</p> 	<p>下部構造(下部工01)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真4</p> 

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載の

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

下部構造(下部工01)【判定区分: Ⅱ】	その他(地覆)【判定区分: Ⅱ】
<p>写真5</p>  <p>A photograph of a concrete wall. A red marking 'H=8.00' with a horizontal line and an arrow pointing right is visible on the wall surface.</p>	<p>写真6</p>  <p>A photograph showing a concrete curb with metal railings. A blue marker with the number '15' is placed on the curb.</p>
その他(地覆)【判定区分: Ⅱ】	その他(排水管)【判定区分: Ⅱ】
<p>写真7</p>  <p>A photograph of a concrete curb with yellow paint. The curb shows signs of damage and chipping paint.</p>	<p>写真8</p>  <p>A photograph of an arched opening in a concrete wall. A black pipe is visible above the arch, and a metal bracket is attached to the wall below it.</p>